

別記

第1号様式（第6条関係）

令和5年7月18日

公益財団法人高知県産業振興センター 理事長 様

高知県省エネルギー設備投資支援事業費補助金交付申請書

[申請者]

住所 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号

名称 ペーカリーショップ土佐

代表者の役職 代表者

代表者の氏名 高知 一郎

上記補助金の交付について、高知県省エネルギー設備投資支援事業費補助金交付要領第6条の規定により、下記のとおり申請します。

1 補助金交付申請額 金 1,433,000 円

(内訳： 照明設備 300,000 円・冷凍冷蔵設備 1,133,000 円)

【注意】 審査は「照明設備」と「冷蔵・冷凍設備」に分けて実施します。いずれかで不採択となった結果、補助金額の下限である50万円を下回った場合は、全体が不採択となります。

2 事業実施期間 交付決定通知日から 令和5年12月20日 まで

3 実施する内容 (別紙) 事業計画書のとおり

<添付書類>

①事業計画書（別紙1から4）

②エネルギー消費量比較証明書

③事業実態が確認できる書類

法人の場合：登記事項証明書（履歴事項全部証明書）、決算書の写し（直近1期分）

個人事業主の場合：青色決算書又は収支内訳書（直近1年分）

④売上高減少の確認ができる書類（公募要領別添3に記載の一式）

⑤補助事業により導入する設備・機器の使用等の詳細がわかる書類（カタログ、仕様書等）

⑥見積書(設備・機器の購入・設置経費1台当たり（照明設備の場合は一式）の金額が税込30万円

以上の場合は、同一条件による2社以上の見積書)

⑦県税の滞納がないことを証明するもの

⑧補助金申請に関する誓約書兼同意書（別紙5）

⑨税外未収金債務に関する誓約書兼同意書（別紙6）

⑩他の補助金の活用有無について（別紙7）

※自己所有の物件以外に設置する場合

⑪補助対象設備の設置場所についての契約更新等の確約書（別紙8）

⑫設備・機器設置承諾書（別紙9）

⑬賃貸契約書の写し

事業計画書

1 申請者の概要

事業者名	ベーカリーショップ土佐		
住所	高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号		
種別	<input type="checkbox"/> 法人 <input checked="" type="checkbox"/> 個人	主たる業種	<input checked="" type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 卸売業、小売業 ※1
事業概要※2	パン		
資本金額	千円	常時使用する従業員数 ※3	7人

※1 主たる業種は、直近の決算時点における主業種(売上高)を日本標準産業分類における「大分類」で判断し、記載してください。本補助金は、主たる業種が「製造業」「卸売業、小売業」に該当する場合に限り申請いただけます。

※2 主たる製品や取扱商品を記載してください。

※3 労働基準法第20条の規定に基づく[予め解雇の予告を必要とする者]を記入してください。

個人事業主の場合は記載不要

2 売上高または営業利益額の状況

【年次比較：原則】(売上高か営業利益額のどちらかを記入してください)

○原油・物価高騰以降

自：令和4年 1月 1日		至：令和4年 12月 31日	
売上高 ㉓ (円)		営業利益額 ㉔ (円)	2,200,000

・法人の場合は2022年(令和4年)4月30日以降に事業年度終了の日を迎える事業年度の売上高が該当します。

・個人事業主の場合は2022年分(2022年1月～2022年12月)の売上高が該当します。

○原油・物価高騰以前

自：令和2年 1月 1日		至：令和2年 12月 31日	
売上高 ㉕ (円)		営業利益額 ㉖ (円)	2,500,000

・法人の場合は2019年(令和元年)1月から2021年(令和3年)12月の間に含まれる事業年度の売上高が該当します。

・個人事業主の場合は2019年分、2020年分、2021年分のいずれかの売上高が該当します。

売上高減少率(%)※ $\frac{㉕-㉓}{㉓} \times 100$	㉗ #DIV/0!	営業利益額減少率(%)※ $\frac{㉖-㉔}{㉔} \times 100$	㉘ 12.0%
--	-----------	--	---------

※申請には原油・物価高騰以降と原油・物価高騰以前とを比較して、売上高減少率 ㉗ が5%以上又は

営業利益額減少率 ㉘ が7.5%以上である必要があります。

※売上高減少率及び営業利益額減少率は小数点第2位を四捨五入して記載してください。

【月次比較の場合】(売上高か営業利益額のどちらかを記入してください)

※年次比較で売上高減少率が5%以上又は営業利益額減少率が7.5%以上に該当しなかった場合は、月次比較でも可能です。

○原油・物価高騰以降 (売上高か営業利益額のどちらかを記入してください)

	年 月	年 月	年 月	合計
売上高 (円)				㉙ 0
営業利益額 (円)				㉚ 0

・2022年(令和4年)1月以降の連続する12月のうち任意の3月を記載。

○原油・物価高騰以前

	年 月	年 月	年 月	合計
売上高 (円)				㉛ 0
営業利益額 (円)				㉜ 0

・2019年1月～2021年12月までの間の、原油・物価高騰前以前で記載した同月を記載。

売上高減少率(%)※ $\frac{㉛-㉙}{㉙} \times 100$	㉞ #DIV/0!	営業利益額減少率(%)※ $\frac{㉜-㉚}{㉚} \times 100$	㉟ #DIV/0!
--	-----------	--	-----------

※申請には原油・物価高騰以降と原油物価高騰以前とを比較して、売上高減少率 ㉞ が5%又は

営業利益額減少率 ㉟ が7.5%以上である必要があります。

※売上高減少率及び営業利益額減少率は小数点第2位を四捨五入して記載してください。

主たる事業の日本標準産業分類の大分類を記載
主たる事業（売上の一番高い事業）が「製造業」「卸売業、小売業」の場合のみ申請可能 ※事例の場合はパンの製造小売部門の売上が飲食部門の売上より大きいことが要件

別紙 2

3 補助事業の内容

(1) 現在の課題

①原油価格や原材料等の高騰による影響

当店は2013年（平成25年）創業のベーカリーショップである。

原材料のほぼ全てを占める小麦はほぼ輸入ものであるが、海外情勢などの影響もあり買い付け価格は高止まり状態が続いており、今後も安定する兆しはない。また、包装資材や卵や乳製品など、その他の資材も価格高騰の影響を受けている（前年比〇%程度増）

資材高騰分を、店舗のショーケースの電気を節約するなどし、可能な限り日々の経費を削減することでまかなっていたが、ベーカリーはオープンなどは仕込み時から店舗営業が終わるまでフル稼働することもあり、電気料高騰も大きく影響を受けている。

②省エネやコスト等に関する課題

当店の照明器具、冷蔵庫・冷凍庫は開店と同時に設置したもので、既に10年経過したものとなっている。

【照明器具】

白銀等蛍光灯（2本組）のものを厨房に4台、パン陳列スペース＋客席（イートインスペースあり）に6台設置している。蛍光灯の色で一番明るいと言われる昼光色を使用しているが、陳列棚など棚が重なる部分は暗い印象を受ける。また、電球寿命も短く、環境への負荷も課題となっている。

【冷蔵庫・冷凍庫】

いずれも旧式で熱効率が悪い。また、厨房はオーブンを多く設置しているため厨房の室温が高いこともあり、庫内の設定温度を低くする必要もあり、電気料の負担は大きくなっている。また、内部容積と比べると大型であるため、厨房の導線も悪くなっている。

③課題への対応

【照明器具】

照明はすべて、器具一体型のLED直管シーリングライトに更新することで、省エネ効果、耐用年数の伸長、店内照度の改善を図る。

【冷蔵庫・冷凍庫】

今回の更新で、冷蔵機能と冷凍機能が一体化した最新モデルの冷蔵・冷凍庫を導入し、省エネ効果とともに省スペース化と業務効率化も図る。

別紙3「照明設備」

4 本事業による省エネ削減効果について

(1) 既存設備について

エネルギー消費量 比較証明書No.	設備・機器の名称 (型番・型式)	年間消費電力量合計(kWh) (エネルギー消費量比較証明(E))
1	蛍光灯(OP-123)	500
2		
3		
合計(①)		500

補助対象経費の金額と見積書の金額が一致すること
※複数機械を申請する場合は、設備毎に設置費も記載すること

(2) 更新(導入予定)設備について

エネルギー消費量 比較証明書No.	設備・機器の名称 (型番・型式)	年間消費電力量合計 (kWh) (エネルギー消費量比較証明 (F))	補助対象経費(円) (税抜:設置費等も含む)
1	ユニット型LED照明(MN-123)	270	450,000
2			
3			
消費電力量合計(kWh) ②		270	
補助対象経費の合計額(円) ③			450,000
エネルギー削減量(kWh) (①-②) ④		230	

省エネ効果(④÷①)×100	46 % ※1
----------------	---------

投資額当たりのエネルギー削減量(④÷③)×1000	0.511 Wh/円 ※2
---------------------------	---------------

※1 小数点第3位を四捨五入して記載してください。

エネルギー消費量比較証明書「3 年間消費電力量について」の省エネ効果が10%未満の設備・機器は申請できません。

※2 小数点第4位を四捨五入して記載してください。

一致すること
※上限4,500,000円

5. 補助申請額(照明設備)

事業に要する経費(円) (税込)	補助対象経費の合計額(円) (税抜)	補助金交付申請額(円) ・補助対象経費の2/3以内(千円未満切捨)
495,000	450,000	300,000

別紙3「冷蔵・冷凍設備」

4 本事業による省エネ削減効果について

(1) 既存設備について

エネルギー消費量 比較証明書No.	設備・機器の名称 (型番・型式)	年間消費電力量合計(kWh) (エネルギー消費量比較証明(E))
1	①冷蔵庫(ABC-123) ②冷凍庫(DEF-345)	1,200
2		
3		
合計(①)		1,200

補助対象経費の金額と見積書の金額が一致すること
※複数機械を申請する場合は、設備毎に設置費も記載すること

(2) 更新(導入予定)設備について

エネルギー消費量 比較証明書No.	設備・機器の名称 (型番・型式)	年間消費電力量合計 (kWh) (エネルギー消費量比較証明 (F))	補助対象経費(円) (税抜:設置費等も含む)
1	冷蔵・冷凍庫(GHI-678)	950	1,700,000
2			
3			
消費電力量合計(kWh) ②		950	
補助対象経費の合計額(円) ③			1,700,000
エネルギー削減量(kWh) (①-②) ④		250	

省エネ効果 (④÷①) × 100	20.83 % ※1
-------------------	------------

投資額当たりのエネルギー削減量(④÷③) × 1000	0.147 Wh/円 ※2
-----------------------------	---------------

※1 小数点第3位を四捨五入して記載してください。

エネルギー消費量比較証明書「3 年間消費電力量について」の省エネ効果が10%未満の設備・機器は申請できません。

※2 小数点第4位を四捨五入して記載してください。

一致すること
※上限4,500,000円

5. 補助申請額 (冷蔵・冷凍設備)

事業に要する経費(円) (税込)	補助対象経費の合計額(円) (税抜)	補助金交付申請額(円) ・補助対象経費の2/3以内(千円未満切捨)
1,870,000	1,700,000	1,133,000

別紙 4

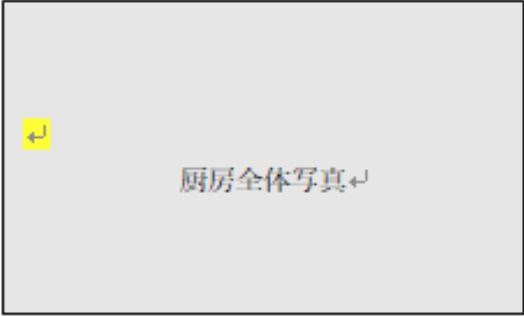
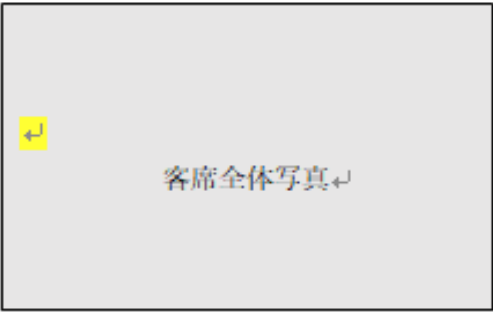
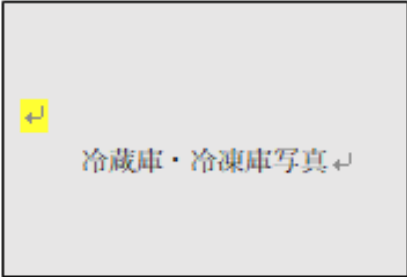

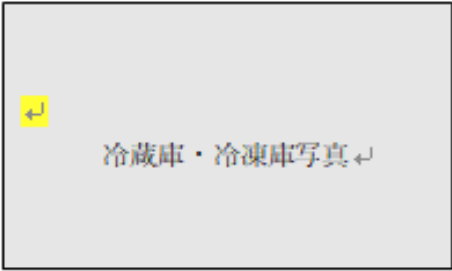
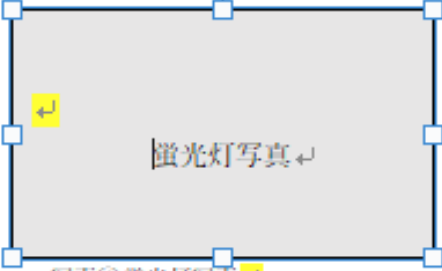
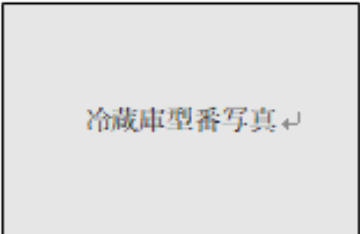
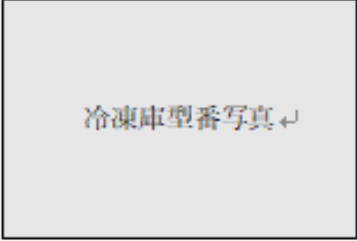
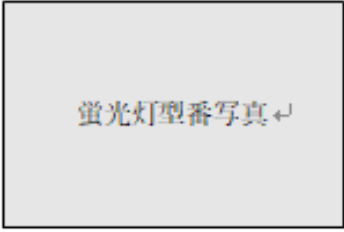
- 6 設備・機器を設置する建物について、下記いずれかにチェックをすること
また、既存設備の設置状況、更新設備の型番、図面がわかる画像を以下に添付すること

<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有	<input type="checkbox"/> 自己所有以外※1
--	-----------------------------------

※1 自己所有物件以外（賃貸物件）に設置する場合で、賃貸借契約を更新しないことにより
設備・機器の法定耐用年数の期間使用することが出来なくなった場合は、補助金交付要領
第17条第3項の規定により、補助金の返還が必要となります。

※設置場所や使用状況が確認できるよう設備全体の写真を撮影してください。
※型番等が明記されている設備については、機種等を特定するため、型番の記載がある個所も撮影し、添付してください。
※実績報告時も、更新設備の設置状況や使用状況が確認できる設備全体の写真を添付していただきます。

①既存の設置場所・使用状況・型番の写真

<div><p>厨房全体写真↵</p></div> <p>写真①厨房写真</p>	<div><p>客席全体写真↵</p></div> <p>写真②客席写真↵</p>	
<div><p>冷蔵庫・冷凍庫写真↵</p></div>	<div><p>蛍光灯写真↵</p></div>	
<div><p>冷蔵庫・冷凍庫写真↵</p></div> <p>写真③冷蔵庫・冷凍庫写真</p>	<div><p>蛍光灯写真↵</p></div> <p>写真④蛍光灯写真↵</p>	
<div><p>冷蔵庫型番写真↵</p></div> <p>写真⑤冷蔵庫型番写真</p>	<div><p>冷凍庫型番写真↵</p></div> <p>写真⑥冷凍庫型番写真</p>	<div><p>蛍光灯型番写真↵</p></div> <p>写真⑦蛍光灯写真↵</p>

②設置場所図面

※更新設備の設置場所、個所数、工事範囲など、補助事業で行う対象設備や工事範囲について、見積書等との照合ができるよう図面を記載してください



別紙 7

他の補助金等の活用の有無について

本補助金に申請した事業に関する他の補助金等の活用の有無について（申請予定含む）、以下より選択してください。

該当する補助金等がある場合、申請内容がわかる書類を提出してください。

1. 他の補助金等の活用（予定）がある

該当する補助金等にチェックを入れてください。(複数選択可)

補助金等の名称	申請先	
事業再構築補助金	経済産業省	<input type="checkbox"/>
新事業チャレンジ支援事業費補助金	(公財)高知県産業振興センター	<input type="checkbox"/>
ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金	経済産業省	<input type="checkbox"/>
小規模事業者持続化補助金	経済産業省	<input type="checkbox"/>
その他（ ）		<input type="checkbox"/>

※1 他の補助金等へ申請中（予定含む）又は採択を受けている場合に選択してください。

※2 他の補助金との併用は、申請する事業が同一であっても対象経費が異なれば可能です。

(同一の対象経費について重複受給できません。)

2. 他の補助金等の活用（予定）はない

☒